

会 議 録

1 会議名

第7回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 報告事項 (公開)

- ・ 児童遊園の廃止について
- ・ 大出口荘の廃止について
- ・ 地域活動支援事業の変更申請について

(2) 協議事項 (公開)

- ・ 自主的に審議するテーマについて

(3) その他 (公開)

3 開催日時

令和2年10月20日(火) 午後6時から午後6時40分まで

4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・ 委員：薄波清美委員、貝谷雅子委員、片桐充委員、小出祥世委員、
小山慶委員、白井一夫委員、武田正教委員、中村誠委員、
箕輪明男委員、蓑輪和彦委員、吉井一寛委員、吉村正委員
- ・ 事務局：柿崎区総合事務所 市川重隆所長、柿村勇次長、保倉政博次長、
滝澤陽一産業グループ長、武田勝博建設グループ長、池田佳子
市民生活・福祉グループ長、平野真教育・文化グループ長、
柳澤直也産業グループ農政班長、平原剛実市民生活・福祉グループ

福祉班長、春日香織主任、平井伸英主任

8 発言の内容（要旨）

【柿村次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・岩野秀樹委員、片桐宏樹委員の欠席を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に白井一夫委員を指名。
- ・報告事項の（1）児童遊園の廃止について説明を依頼。

【平原班長】

- ・児童遊園の廃止について説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

（質問なし）

【吉井会長】

質問がないので、報告事項の（1）児童遊園の廃止については終了する。続いて

（2）大出口荘の廃止について説明願いたい。

【滝澤グループ長】

- ・大出口荘の廃止について説明。

【吉井会長】

報告事項について、何か質問はあるか。

（質問なし）

【吉井会長】

私から質問したい。この施設は、使わずにしばらくそのまま置いておくということか。

【滝澤グループ長】

施設の除却については、現在検討中である。予算計上ができたら速やかに除却したいと考えている。また、近くに大出口泉水があるので、周辺の草刈等についても市で実施していきたい。予算が準備できない場合でも、市で適切に管理していきたい。

【吉井会長】

承知した。報告事項の(2)大出口荘の廃止については終了する。続いて(3)地域活動支援事業の変更申請について説明願いたい。

【春日主任】

・地域活動支援事業の変更申請について説明。

【吉井会長】

事業の中止により、補助金額が16万2千円の減額になるということだが、団体が市へ補助金を返すということか。

【春日主任】

16ピースについては、補助金額を3回に分けて支払うこととしており、12月にまとまった金額を支払う予定だった。減額により、16万2千円を引いた金額を12月に交付する予定である。

【吉井会長】

承知した。今回減額された金額をどこかに活用できないかと考える。何かよい方法はあるか。

【春日主任】

所管課に確認が必要だが、2回目の追加募集を行い、16万2千円を交付することも可能かと考える。

【吉井会長】

可能なのか。

【春日主任】

一度、所管課に確認をさせてほしい。

【吉井会長】

お願いしたい。ただ、すでに10月なので、再度追加募集をしてもなかなか時間がないことを考えると、今回は行わないことにした方がよいと考える。いかがか。

(よいとの声あり。)

【吉井会長】

では追加募集は行わないこととする。確認だが、先日の柿崎中学校創立 50 周年記念事業の内容変更に関する報告は終了していたか。

【春日主任】

前回の地域協議会で報告をしたところである。

【吉井会長】

補助金の減額があったか確認したい。

【春日主任】

総事業費については減額となっていたが、補助金の交付金額の 100 万円に変更はなかった。

【吉井会長】

承知した。それでは、報告事項の(3)地域活動支援事業の変更申請については終了する。続いて協議事項に入る。自主的に審議するテーマについて、懇談会委員会の武田委員長からお願いしたい。

【武田委員】

・自主的に審議するテーマについて資料 4 のとおり提案。

【吉井会長】

懇談会委員会から、前半に、公共交通の在り方と空き家対策について検討したいとの提案があった。公共交通の在り方については、前期の地域協議会から継続することになるが、課題が残っている中で引き続き検討していこうということである。また、空き家対策については、大きな問題であり、結論が出るか分からないが、皆で検討していこうということである。

懇談会委員会から提案のあった内容について、委員の皆さんから質問や意見があればお願いしたい。

(質問、意見なし。)

【吉井会長】

質問等がないので、提案のとおり、公共交通の在り方と柿崎区の空き家対策について取り組むことに決定する。それでは、2つの委員会を立ち上げ、それぞれ委員を決定したい。各委員会は 7 名ずつの構成とし、委員の皆さんは必ずどちらか

に所属してもらうこととする。それでは、さっそく希望をとる。公共交通の在り方について検討したい委員は挙手願いたい。

(貝谷委員、小山委員、武田委員、吉村委員が挙手)

【吉井会長】

続いて、空き家対策について検討したい委員は挙手願いたい。

(薄波委員、片桐(充)委員、小出委員、中村委員、箕輪(明)委員、蓑輪(和)委員が挙手)

【吉井会長】

私は公共交通の在り方の委員会に入る。白井副会長はどうされるか。

【白井副会長】

私は空き家対策の委員会に入る。

【吉井会長】

ということは、本日欠席の岩野委員と片桐(宏)委員は、公共交通の在り方の委員会に入ってもらふこととする。

今後は、7名で検討や議論を行い、その内容を地域協議会で説明してほしい。まずは、来月17日の地域協議会の開催までに各委員会を開催し、方向性を報告してほしい。

【薄波委員】

今日の地域協議会終了後に、各委員で集まって日時を決定してはどうか。

【吉井会長】

そのようにしたい。この後に地域協議会だより編集委員会があるが、その前に各委員会で集まって日時を決めてほしい。場所は、柿崎コミュニティプラザの市民活動室でよいか。

【春日主任】

委員会開催の日時に、市民活動室を予約する。

【吉井会長】

ではお願いしたい。前半はこの2つのテーマで取り組んでいく。すでに今年度は半年以上が過ぎているため、1年半で審議し、結論を出していただきたい。協議事項についてはこれで終了する。

続いて、その他について事務局から報告願いたい。

【春日主任】

先ほどの報告事項について、1点訂正をしたい。

地域活動支援事業の追加募集について、所管課に確認するとの話をしたところだが、令和2年度の柿崎区における地域活動支援事業の採択方針を確認したところ、第4条に追加募集についての明記があった。ここに、追加募集は1回とするという記載があるため、2回目の追加募集は行わないということになる。よろしくお願ひしたい。

【吉井会長】

承知した。ではその他をお願ひしたい。

【春日主任】

- ・地域協議会だより編集委員会の開催について説明。
- ・次回地域協議会の開催について説明。
- ・頸北地区合同研修会の開催について説明。

【吉井会長】

4年前の吉川区の合同研修会は非常に寒かった。暖かい服装で出席いただきたい。他になければこれで終了する。

【白井副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後6時40分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。